



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550
〒320-0066 宇都宮市駒生1丁目1番6号 コンセーレ (栃木県青年会館)
CONCERE 1-1-6 KOMANYU UTSUNOMIYA CITY TOCHIGI JAPAN 320-0066

(2017~2018)ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA SATSUKI

TEL 028-624-1417 FAX 028-624-1843 URL <http://www.facebook.com/satsukiRC>

宇都宮さつきロータリークラブ 会報

第170回 例会

日時：2018年6月11日(月)

19:00~20:00

会場：コンセーレ

・開会	諸鹿 大介 SAA
-----	-----------

・点鐘	武田 文夫 会長
-----	----------

・国歌	ロータリーソング (奉仕の理想) 斉唱
-----	---------------------

・ビジター紹介	武田 文夫 会長
---------	----------

・会長挨拶	武田 文夫 会長
-------	----------

本日は、私と、児玉幹事の1年間総括です。どうぞ、よろしくお願いします。
いよいよ、あと2回となりました。本日の総括、そして、来週の納会ですが、その間に宇都宮クラブの会長幹事会があり、さらに、国際大会も参加させていただく予定なので、まだやることありますね(笑)

先週の湯澤会長エレクトの方針発表を受けて、各委員長におかれては、今一度次期の方針を再確認して次年度の方針を固めていただければと思います。

先週の理事会でも決まりましたが、今年度の委員会活動報告の例会が流れてしまったので、来期に入って今年度の委員会活動の報告と次期委員会への引継ぎの例会がありますので、現委員長はよろしくお願いいたします。

今日は、総括がありますので、会長挨拶はこの辺で終わります。

それでは、本日もよろしくお願いいたします。



ロータリー：
変化をもたらす

お誕生祝い



ロータリー：
変化をもたらす

なし

- ・渡邊 正芳（宇都宮さつき RC）
武田会長。児玉幹事 1 年間お世話になりました。
ありがとう。



5 月 2 8 日（前々回）

会員総数 2 6 名 出席 1 7 名 出席率 6 5.38%（確定）

6 月 1 1 日（本日）

会員総数 2 8 名 出席 1 6 名 出席率 5 7.14%（暫定）



ロータリー：
変化をもたらす



この1年間、多くの方々に支えられ無事に会長職を全うすることができたこと皆様に感謝いたします。また、若月ガバナー補佐には、会長職が始まる前からいろいろとご指導いただきました。誠にありがとうございました。

1年間を通して、楽しく会長職を全うすることが出来たと思います。

さて、今年度が一番意識したことですが、設立から4年を迎え、石川年度で基礎を固めていただいたことで、今年度中に成長の基盤になる体制を構築したいと考えていました。それが、楽しみながら、目的を達成する組織であるということです。会員主導で委員会が中心となって進めるにあたっても、そのベクトルになる価値観が共有できていないと、皆バラバラの方向に行ってしまいかねません。そこで、戦略と方針を固めさせていただきました。

また、各委員会に基礎的な数値目標を持っていただくことで、どこに向かって運営していくのか自主的にトライできるようになると考えました。この体制構築の真の目的は、会員増強です。会員増強と旗を振りあげて人数を増やしましょうではなく、宇都宮さつきロータリークラブはこういうクラブだから、この人を誘ったら喜んでくれるだろうというものが必要だと考えています。そこで、まずは、この宇都宮さつきロータリークラブとはいったいなんと説明できるのだろうか？この1年の前半に、その定義策定、そして、後半で会員増強の仕組みをつくれたらと考えていました。他のクラブにないオリジナリティがあればこそ、推薦したい人の顔が見えてくると思います。来季から、WEBサイトも立ち上げ会員増強につなげる体制が着実に醸成されていると考えています。

ひとまず、私の出来ることはやり切ったと思います。これからは、この年度で共有した価値観をもって、各委員長が主導で活動を進め、会長初め理事の皆様がその活動を支援することで会の活性化を今後も継続して頂くことを望みます。

それでは、改めて、今期の目標と結果を報告させていただきます。



[信念]

宇都宮さつき R C は、楽しいが、しっかり軸（信念）を持つ会となることを望みました。

[楽しい] = 会員主体の運営

[軸] = 戦略に基づいた目的達成を目指す団体

今期のテーマ

「宇都宮さつき R C : 会員主体運営で、変化を楽しむロータリーの実践」

1. 会員同士の相互理解と、好意と友情を育む

今期の石川会長方針の継承、今後も本方針は必須だと考えます。

2. 委員会主導の運営

委員会自らが目標設定し、1年間楽しみながら運営をしていただきたい。

主役はクラブ会員です。

RI 会長賞を狙います。

3. My Rotary の活用と RI 方針の理解と目標達成

R I 会長は引き続き My Rotary の徹底活用を推進しています。

今回は、実施目標も明確ですので、各委員会毎に目標を設定していただきたいと考えます。

この3つの基本方針については、おおむね達成出来たと思います。

そして、クラブの年間活動計画

1. 会員増強について

28/30 7月入会予定者1名

2. I T 化推進に関して

オンライン例会

3. ロータリー互惠関係

職業奉仕委員 会員相互理解

4. ロータクト設立準備

おおむね3年で進める。

今年1年目

5. 会長賞奨励

7/11

残り

奉仕プロジェクトへの寄付額合計 800ドル以上

メディアをよぶ

ポリオデーイベント

グローバル補助金、地区補助金を利用したプロジェクトへの寄付450ドル以上

6. 木を植える

宇都宮ロータリークラブにお世話になり社会奉仕委員で実施

7. 財団寄付

米山奨学生、適切な寄付、財団学友との連携

8. 国際奉仕活動

まだ道半ば。これから期待

9. 会員同士の信頼を育むための親睦活動（クラブ奉仕委員会・親睦委員会）

月1回の懇親会、誕生日プレゼント、サーフィンチーム結成など。

今後は、家族へのプレゼントや結婚記念日のプレゼントなど進めてもらえればと思います。



ロータリー：
変化をもたらす

最後に

[クラブセントラル達成状況]

36項目中 26項目達成確定

現時点での未達項目

10項目中

会員増強

新会員の推薦

地区研修への参加

奉仕プロジェクト

ロータアクトクラブ

クラブのプルジェクトへのメディア掲載

奉仕プロジェクトへの寄付額の合計

イベントにおけるメディアの関与

世界ポリデーイベントの登録

グローバル補助金、地区補助金を利用したプロジェクトへの寄付

初めから0に設定にしたので達成となった項目

7項目

派遣する青少年交換学生

来訪する青少年交換学生

インターアクトクラブ

ベネファクター

遺贈友の会会員

大口寄付

ロータリアン行動グループへの参加

[各委員会活動について]

社会奉仕

亀井委員長 ここまで2つの奉仕活動から4つの奉仕活動まで幅をひろげてくれました。さらには、メディアの招待もすすめてくれています。

職業奉仕

葆東委員長 職業奉仕の卓話の設定から、他クラブとの交流活動までひろげてくれました。

クラブ奉仕

斎藤副会長 親睦ゴルフ大会をとど懲りなくすすめてくれました。
財団学友との接点も引き続き実施いただけました。

出席委員

辰巳委員長 定期的にメールにて出席情報を共有していただきました。

親睦委員

吉川委員長 月1回の親睦会とても交流が進んだと思います。

広報委員

三菅委員長 毎週会報を作成いただきました。来季に向けた改善策提案とても良かったです。

会員増強

今期会員増強につい力してくれた会員

23名スタートで、28名



ロータリー：
変化をもたらす

石川さん
湯澤さん
大庭さん
渡邊さん

こちらは納会で表彰させていただく予定です。

今後は、現在いない職種の方をどんどん推薦していただきたいと思います。

情報委員会

増子委員長 オンライン例会を成功させてくれた。今後さらに発展していただきたい。

国際方針

滝川委員長 海外のクラブとのオンライン例会の共有や、合同例会などを通して、今後奉仕活動を進めていけると良いと思います。先日の陽東RCでは、ベトナム支援を今後継続するという話があるんですが、ベトナムにはグローバル補助金が使えない。 こういう時に、例えば他の友好クラブと合同でベトナム支援するという活動にすることでグローバル補助金活用できるのではないかという話もあります。是非、これから検討いただければと思います。

青少年奉仕

内仲委員長 地域青少年シンポジウムを開催していただいた。今後は、ロータアクトの設立に向けて進んでいただきたいと思います。

ロータリー財団

郷委員長 財団への寄付は、予定通り実施。

佐藤鹿沼市長を読んでいただいて親睦会を開催いただきました。来季もあれば、ポリオデーにちなんだイベントの開催をお願いします。

S A A

秋山委員長 毎回の進行ありがとうございました。また、理事会では規約に関する指摘がありました。

久我会計 毎月の会計の報告ありがとうございました。早く元気になってまた一緒に活動できることを望んでいます。

児玉幹事 プログラム作成から、毎回の調整、もろもろお世話になりました。米山奨学生も早くから取り組めたこと素晴らしいと感じております。

／以上





若月ガバナー補佐あいさつ



・点鐘

武田 文夫 会長

・閉会

諸鹿 大介 SAA



ロータリー：
変化をもたらす